

浜嶋です。

明けましておめでとうございます。

新しい年は、何か新しいことに挑戦しましょう。

いつも自分を前進させることで将来の自分が大きくなるといいですね。

今年は、第17回日本スカウトジャンボリーが開催され、豊中第2団からも多くのスカウトが参加します。夏空のもとで様々なイベントが行われます。多くの日本の仲間、世界の仲間たちと一緒に暮らすテント村を想像してください。しっかりとした技能と十分な体力を備えたスカウトが楽しい生活をすることができます。せっかく参加するスカウトや指導者は、しっかりとした準備を行い、より楽しい活動が出来るようにしてください。

日頃の活動を着実にを行い、力を蓄えることが重要です。

ボーイ隊やベンチャー隊のスカウトだけでなく、ビーバースカウトやカブスカウトも来るべきジャンボリーへの参加に向けて地道な訓練を行うといいですね。これが、「そなえよつねに」ということだと思います。

豊中第2団は、今年度に続いて、来年度も登録数が増加する見込みです。特にスカウトの増加により、スカウト数の比率が高まり、正常な活動に近づいています。この目標は標準隊（各学年8名）となることです。スカウトが増え、指導者の数も増えていくことが重要です。世代交替が近づいています。熟年層も若年層も新しい指導者に参加してもらいたいです。

「何か新しいことに挑戦すること」は、指導者の体験、経験を深めることも一つでしょう。まだ知らない野外活動の魅力を探求したり、スカウトの教育制度の素晴らしさを追求するなど、いっぱい人生を楽しめることがあります。菊スカウト、隼スカウト、富士スカウトになるスカウトの成長を間近で見ると、ボーイスカウトの素晴らしさを実感できます。

今年も一生懸命頑張りましょう。